



進路だより チーム多摩科技、一つ上の進路を transcendence

7月号

2023.7.20

～ この夏を有意義に！ ～

明日から夏休みが始まります。連日の猛暑で既に疲労困憊——休みが待ち遠しかったという人も多いことでしょう。夏休み中も、講習や部活動、文化祭の準備など忙しい人も多いと思いますが、この夏休みをどう過ごすかによって秋以降の日々の充実度が違ってきます。2学期以降の残り多き学校生活と自分自身の進路実現に向けて、この夏休みを有意義に過ごしましょう。

夏休みを有意義に過ごそう！

〈進路実現に向けて——夏休みの過ごし方〉

◆ 朝型の生活を崩さず、規則正しい生活をする！

2学期のスタートが上手くいかない一番の原因は、夏休み中に生活リズムを崩してしまうことです。夏休み中も毎日決まった時間に起きて活動する「朝型生活」を維持していきましょう。

◆ 学習計画を立て、苦手教科や弱点分野の復習に取り組む！

○夏休みを4期（7月下旬、8月上旬、8月中旬、8月下旬）に分け、計画を立てて取り組みましょう。

○各教科から出されている課題を完成させる！——1・2年生は休み明けの課題テストを目標に、これまでの範囲の復習として課題にしっかり取り組みましょう。

○まとまった時間が取れる夏休みこそ、弱点分野復習・苦手科目克服のチャンス！

◆ 各学年の夏の進路課題に取り組む！！

高卒後の進路は人生の重要な分岐点となります。夏休みを利用して、進路実現に向けて、準備を進めましょう。

★この夏にこそやって欲しい、学年ごとのポイントは次の通りです。

1年生の進路課題——進路への第一歩。2学期の領域選択に向けて準備をしよう！

○計画的に学習に取り組む

・各教科の課題を確実に仕上げる ・1学期の範囲（苦手科目・弱点分野）を復習

○自分の進路について考える

・自分自身について考えよう。（＝好きなこと・得意なこと・やりたいこと etc.）
・大学、学部、学科、研究室などについて調べよう。

○オープンキャンパスに参加する

・2校以上参加し、比較しよう。（対面型がオススメ）

○領域選択について考える

・夏の進路課題の具体的な目標——秋の調査に向けてしっかり調べて考えよう。

2年生の課題——3年次の科目選択に向けて準備をしよう！

2年の夏は、自分の進路についてじっくり考えることのできる最後の機会です。

2年の秋には3年次の科目選択があります。「3年次の選択科目」＝「入試科目」です。適当に決めて3年後悔したりすることのないように、この夏に志望校や学部についてしっかり調べましょう。また、自分自身についても（本当にその科目を選択可能なのかを含め）しっかりと考えることが大切です。

○計画的に学習に取り組む

・各教科の課題は確実に仕上げよう。 ・苦手科目や弱点分野を復習しよう。
（*苦手科目を受験科目にできるか不安な人は、その科目を徹底的にやり込んで自己検証する ⇒ まとまった時間がとれる夏休みだからやれるチャンス）

○進路課題に取り組む

・オープンキャンパスに参加しよう。（⇒3年の夏にそんな時間はない）
・志望校・学部・学科について調べよう。

○入試や入試科目について調べる

・2年生は新カリ入試の第1期生。入試も入試科目も変更が多くある。
自分の志望大学や学部の入試科目や入試について、この夏、必ず調べる！！

○各領域の課題に取り組もう

3年生の課題——第一志望合格に向けて、自分を信じて最後まで頑張ろう！

3年生にとって夏休みは勝負の時期！！ここで頑張り切ることが、秋以降の伸びに繋がっていきます。合格を勝ち取るために、まとまった時間が確保できる夏休みを有効に使いましょう。現役生はやっただけ伸びる！結果は必ずついて来る！

○1日10時間の学習時間を確保する

・『苦手克服、基礎力強化、二次力強化』——結果が出るまでには時間が必要！
受験生にとっての夏の目安となる学習時間「1日10時間」を確保しよう。

○学習計画を立てて取り組もう

・各時期に、「いつ」「何を」するのかを考え、優先順位を付けて取り組もう。

○自分の実力や弱点をきちんと把握し、苦手分野を克服

・模試や考査の問題に再度取り組む ・英数国の基礎は必ずこの夏に仕上げる

○赤本を解いてみる ⇒「敵を知り、己を知る」

・志望校の過去問を1～2年分を解いてみて、目指すレベルや自分の不足部分を確認し、秋以降の本格的な二次対策に向けて準備しよう！